

好きです！



南関三小

学校教育目標

「やさしく・しっかり考え・たくましい
『南関三小っ子』の育成」

《育てたい力》

協力する力

考える力

やり抜く力

令和7年度後期始業式

「チャレンジ！ 一歩前進！」とノーベル賞

後期始業式では、ノーベル化学賞を受賞された北川進さんのお話を紹介しました。北川さんは、「科学が人々のくらしや世界の平和に役立つ時代になってきた」と語り、未来をつくるのは若い人たちの努力だと、子供たちに温かいメッセージを届けました。「『幸運は準備された心に宿る』——ふだんからコツコツと努力を重ねることが、やがて大きなチャンスにつながる。」北川さん自身も、好きなことに興味をもち、あきらめずに挑戦を続けたことで、世界に認められる成果を生み出しました。

あるテレビ番組では、子供たちに向けて「自分の感じたことを信じる」「チャレンジする」「好きなことに興味を持つ」という3つの大切なことと、「チームワークを大切に」することがあきらめないことにつながったことを話されていました。

南関三小の子供たちも、「チャレンジ！ 一歩前進！」の気持ちを胸に、毎日の学校生活の中で、協力する力を育て、友達と考えを深め合う中で考える力を伸ばし、やり抜く力を積み重ねています。新しい学年に向かって、その一歩一歩が、未来を切り拓いていくことになると思います。

令和7年度第1回英語集会を行いました

「Happy English Day!」で広がる笑顔！

南関町では、週に1日、英語に親しむ日を設けています。南関第三小学校では水曜日を「Happy English Day!」とし、前田先生の外国語の授業や、月2回のコリーン先生との活動を通して、子供たちが英語に楽しくふれています。

今年度は、英語に親しむ全校活動として、



英語集会を2回計画しています。第1回は10月7日（火）に行われ、企画委員会の子供たちが中心となって準備を進めてきました。ステージでの堂々としたあいさつや、英語でのやり取りは、みんなの素敵なお手本となりました。

たてわり班での活動では、高学年が低学年にやさしく教えながら、英語でのコミュニケーションを楽しむ姿が見られました。学年をこえて協力し合いながら、英語を使って伝え合う時間は、子供たちの笑顔がふれ、コミュニケーション力の向上を感じるひとときとなりました。



SNSなどの利用に注意

家庭でもスマホやパソコン、タブレットにふれる機会が増えています。便利な一方で、詐欺メールや言葉の行き違いによるトラブルなど、注意が必要な面もあります。学校では、子供たちと一緒に使い方やルールについて考える時間を設けていきます。今後、使用状況を話し合いながら、正しい付き合い方を学んでいきます。

なお、児童と教師が個人のスマホなどで直接やりとりすることはありません。ただ、学校用タブレットを使って、宿題や学級通信などの連絡（やり取り）は行っています。

スマホやパソコンの使い方、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）について、ご家庭でも話し合ってみてください。